



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月10日

上場会社名 株式会社あさくま

上場取引所 東

コード番号 7678 URL <http://www.asakuma.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 横田 優

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 西尾 すみ子

TEL 052-800-7781

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	6,897	1.3	273	42.3	289	42.5	179	35.9
2019年3月期第3四半期	6,989		473		503		280	

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 179百万円 ( 35.9%) 2019年3月期第3四半期 280百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	35.21	34.83
2019年3月期第3四半期	59.49	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	5,163	3,994	77.4
2019年3月期	4,414	3,195	72.4

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 3,994百万円 2019年3月期 3,195百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期					
2020年3月期		10.00			
2020年3月期(予想)				10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,286	1.7	402	36.6	424	37.5	202	49.5	39.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、本日(2020年2月10日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	5,295,420 株	2019年3月期	4,710,420 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	株	2019年3月期	株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	5,103,201 株	2019年3月期3Q	4,710,420 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

	頁
1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の向上や雇用・所得環境の改善を背景に景気は緩やかな回復基調が続いておりますが、米中貿易摩擦の長期化や中国経済の減速懸念、英国のEU離脱、中東地域を中心とした地政学リスクの高まり等世界経済に及ぼす影響により、依然として不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、天候を起因とする原材料費の高騰や人手不足を背景とした人件費の上昇、また、9月以降の相次ぐ自然災害による休業・営業時間の短縮と消費者としての心理的影響、10月からの消費増税の影響による節約意識の高まり等によって、引き続き厳しい経営環境が続いております。

このような環境の下、当社グループといたしましては、「お客様に食を通じて感動を提案するエンターテイメントレストラン」という不変的な考えのもと、ステーキハウスとしての品質とお値打ち感のある商品を提供してまいりました。当第3四半期連結会計期間におきましては、10月12日に静岡県に上陸しその後関東地方に大きな被害をもたらした台風19号により、関西地方及び三重県を除く店舗が同日は休業いたしました。また、東松山店においては12月27日に営業再開するまで約2か月半かかり、これらにより当社の収益に大きな影響を及ぼしました。しかし、このような外的要因のなか、各種フェアを行い、10月以降遠のいていたお客様を呼び戻す効果が出てきております。

当第3四半期連結会計期間における店舗展開につきまして、当社においては、2019年11月に直営店「ステーキのあさくま浜松船越店」（静岡県）の新規出店を行い、また、マネジメントの効率化のため3店舗を閉鎖した結果、期間末現在の店舗数は、直営店が62店舗となり、FC店6店舗を加えて68店舗となりました。連結子会社の株式会社あさくまサクセッションにおいては、出退店を行わなかったため、「ファーマーズガーデン」4店舗、「モツ焼きエビス参」8店舗、「オランダ坂珈琲邸」4店舗、インドネシア料理「スラバヤ」2店舗の18店舗（すべて直営店）のままで、これらの結果、当社グループの総店舗数は86店舗（FC店6店舗を含む）となりました。

以上の結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高が6,897,355千円（前年同期比1.3%減）、営業利益が273,527千円（前年同期比42.3%減）、経常利益が289,711千円（前年同期比42.5%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益が179,683千円（前年同期比35.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて749,465千円増加し、5,163,913千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べて514,568千円増加し、3,247,314千円となりました。これは主に、増資等により現金及び預金が364,693千円増加したことによるものです。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて234,896千円増加し、1,916,598千円となりました。これは主に、新規出店に伴い有形固定資産及び差入保証金がそれぞれ175,798千円、41,243千円増加したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて50,014千円減少し、1,169,302千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べて75,787千円減少し、1,054,319千円となりました。これは主に、納税により未払法人税等が107,048千円減少したことによるものです。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて25,772千円増加し、114,983千円となりました。これは主に、資産除去債務が29,205千円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて799,479千円増加し、3,994,610千円となりました。これは主に、有償増資により資本金及び資本剰余金がそれぞれ336,375千円増加し、親会社株主に帰属する四半期純利益を179,683千円計上した反面、配当金の支払いにより52,954千円減少したことによるものです。

この結果、自己資本比率は77.4%（前連結会計年度末は72.4%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年6月27日に公表いたしました2020年3月期の通期の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2020年2月10日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,328,255	2,692,949
売掛金	279,867	323,489
原材料及び貯蔵品	58,969	92,541
その他	66,585	139,524
貸倒引当金	△930	△1,190
流動資産合計	2,732,746	3,247,314
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	809,199	884,512
その他(純額)	283,644	384,130
有形固定資産合計	1,092,844	1,268,642
無形固定資産		
のれん	27,191	14,186
その他	8,832	9,646
無形固定資産合計	36,023	23,832
投資その他の資産		
差入保証金	498,446	539,689
その他	56,721	86,767
貸倒引当金	△2,335	△2,335
投資その他の資産合計	552,832	624,122
固定資産合計	1,681,701	1,916,598
資産合計	4,414,448	5,163,913

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	587,330	596,551
未払法人税等	108,742	1,693
賞与引当金	24,000	21,019
その他	410,033	435,053
流動負債合計	1,130,106	1,054,319
固定負債		
資産除去債務	62,510	91,716
その他	26,700	23,267
固定負債合計	89,210	114,983
負債合計	1,219,317	1,169,302
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	515,000	851,375
資本剰余金	592,071	928,446
利益剰余金	2,088,058	2,214,788
株主資本合計	3,195,130	3,994,610
純資産合計	3,195,130	3,994,610
負債純資産合計	4,414,448	5,163,913

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	6,989,385	6,897,355
売上原価	2,875,921	2,790,596
売上総利益	4,113,464	4,106,758
販売費及び一般管理費	3,639,495	3,833,231
営業利益	473,968	273,527
営業外収益		
受取利息	132	137
協賛金収入	20,358	15,741
その他	13,265	2,223
営業外収益合計	33,756	18,102
営業外費用		
和解金	800	1,020
貸倒引当金繰入額	2,335	—
その他	1,050	898
営業外費用合計	4,186	1,918
経常利益	503,538	289,711
特別利益		
投資有価証券売却益	—	5,999
特別利益合計	—	5,999
特別損失		
固定資産売却損	—	291
減損損失	27,597	—
店舗閉鎖損失	—	1,846
特別損失合計	27,597	2,137
税金等調整前四半期純利益	475,941	293,573
法人税、住民税及び事業税	182,279	95,829
法人税等調整額	13,450	18,060
法人税等合計	195,729	113,889
四半期純利益	280,211	179,683
親会社株主に帰属する四半期純利益	280,211	179,683



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	280,211	179,683
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	280,211	179,683
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	280,211	179,683

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

株主資本の著しい変動

当社は、2019年6月27日に東京証券取引所 J A S D A Q (スタンダード) 市場に上場いたしました。上場にあたり、2019年6月26日を払込期日とする公募(ブックビルディング方式による募集)による新株式の発行500,000株により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ287,500千円増加しております。

また、2019年7月26日を払込期日とする第三者割当増資(オーバーアロットメントによる売出に関連した第三者割当)による新株式85,000株の発行により資本金及び資本剰余金がそれぞれ48,875千円増加しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において、資本金は851,375千円、資本剰余金が928,446千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業セグメントは、飲食事業のみの単一セグメントであり重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。